

プログラム

〔1月20日(水)〕

9:00-9:10	開会挨拶	
セッション1：技術1 座長：松村幸彦（広島大学）		
9:10-10:45	O-101 セルロース系バイオエタノール一貫生産システムの開発	（バイオエタノール革新技術研究組合）○三橋秀一
	O-102 食品廃棄物モデル物質の水熱処理における酢酸の添加効果	（日本大）○加藤晴美，岡戸嵩太，小林宏至，菅野元行，角田雄亮 平野勝巳，（ガラスリソーシング）小松明博
	O-103 加圧熱水処理によるタケヘミセルロースの可溶化と可溶化物の酵素分解	（九州大）○熊谷 聡，平島 剛 （佐賀大）高橋真美子，林 信行
	O-104 クマイザサ稈の酸水解	（北見工大）○横野圭太郎，三浦雅弘，西川稔生，青山政和 （北海道三井化学）酒井能力，中原正博
	O-105 セルラーゼとセルロースの分子間インタラクション強化による酵素糖化の高効率化	（東京大）○五十嵐圭日子，岡本道子，和田昌久，鮫島正浩
10:45-10:55	休憩	
セッション2：技術2 座長：吉田貴紘（森林総研）		
10:55-12:30	O-201 木質バイオマスの多用途利用をめざしたハウス暖房装置の開発	（愛媛大）○尾上清利 （炭やきの会，国際炭やき協会）杉浦銀治
	O-202 小型バイオマスガス化発電装置の開発	（中外炉工業）○谷口美希，西山明雄，笹内謙一
	O-203 減溶をとまなう木質バイオマスの熱分解過程における数値計算	（山口大）○田之上健一郎，Widya Wijayanti，西村龍夫 （中外炉工業）谷口美希，笹内謙一
	O-204 バイオマスタールのモデル化合物の分解に対するリモナイトの触媒性能	（東北大）○高橋里子，花岡 裕，大塚康夫 （Lakehead 大）J. Donald，C. Xu
	O-205 針葉樹・広葉樹リグノフェノールの水熱分解特性の違い	（三重大）○野中 寛，船岡正光
12:30-13:30	昼食	
ポスター1		
13:30-14:30	座長：柳下立夫（産総研）	
	P-105 バイオガスを用いた SOFC 発電特性の評価	（仙台高専）○三浦大輝，折田寛彦
	P-106 バイオマス資源を利用するメタンガスと堆肥の製造方法	○長井富雄
	P-107 水素生産菌を用いた微生物燃料電池 水素生産と電気エネルギーの両立の可能性	（産総研）川野樹一郎，○柳下立夫
	座長：秀野晃大（愛媛大学）	
	P-111 加圧熱水流通式反応装置を用いたオイルパーム残渣各部位の水熱分解特性	（九州大）○永嶋良薦，熊谷 聡，Ahmad T. Yuliansyah，笹木圭子 平島 剛
	P-112 リグノセルロースからのバイオエタノール製造における環境低負荷型前処理条件の検討	（愛媛大）○秀野晃大，川嶋文人，福岡正義，森田英嵩，本田克久 森田昌敏
	P-113 ホテイアオイの水熱前処理に対する処理条件の影響の検討	（広島大）○中嶋 稔，吉田拓也，松村幸彦 （チュラロンコン大）Tawatchai Charinpanitkul
	P-114 イナワラのリン酸水熱処理による酵素量の低減化	（産総研）○吉村忠久，井上誠一
	座長：野中 寛（三重大）	
	P-120 インナーパワーリングミルを用いた杉材微粉碎の研究	（秋田県立大）○高橋武彦，伊藤一志，伊藤 新，小林淳一 （秋田県産業技術総合研究センター）遠田幸生 （中央化工機商事）郷地元博
	P-121 粉碎を用いた木質バイオマスの酵素糖化前処理プロセスの開発	（名古屋大）○稲野 稔，小林信介，田邊靖博，板谷義紀
	P-122 バイオエタノール生産を目的としたスギの前処理技術の開発	（愛知県産業技術研究所）○伊藤雅子，森川 豊 （吉田機械興業）榎田慎一
	P-123 加圧熱水処理型ジェットミルによるセルロース系バイオマス資源の連続粉碎	（愛知県産業技術研究所）○森川 豊，伊藤雅子 （吉田機械興業）榎田慎一
	座長：小木知子（産総研）	
	P-129 オイルパーム残渣の総合利用：トランク搾汁残渣のガス化	（産総研）○小木知子，中西正和 （国際農林水産業研究センター）森 隆，村田善則 （森林総合研究所）田中良平
	P-130 ガス化基礎特性測定用水蒸気酸素雰囲気示差熱天秤とガスクロマトグラフ質量分析計	（産総研）○中西正和，小木知子，福田芳雄
	P-131 竹刀の廃竹のガス化に関する研究	（首都大学東京）○山田孝二，村上和彦，太田正廣
	P-132 バイオブリケット等によるバイオマスカーの研究開発	（エコ・エンジニアリング）○小屋敏行 （工学院大）酒井裕司，長本英俊，雑賀 高

13:30-14:30	座長：清永英嗣（中国電力）	
	P-137 食品廃棄物水素発酵残渣の超臨界水ガス化装置製作とその特性について（第2報）	（広島県立総合技術研究所）○宗綱洋人，玉井正弘 （東洋高圧）野田洋二，（広島大）松村幸彦
	P-138 鶏糞・豚糞・牛糞のバイオプラントを用いた超臨界水ガス化	（中国電力）○清永英嗣，中村昭史，山崎寿樹，山村幸政，清水嘉久 （広島大）松村幸彦，（産総研）美濃輪智朗 （東洋高圧）野田洋二，（中電プラント）川井良文
	P-139 Gas and char production mechanism in the supercritical water gasification of biomass	（広島大）○Athika CHUNTANAPUM，Yukihiko MATSUMURA
	P-140 バイオオイルモデル物質の部分酸化反応を用いた超臨界水ガス化	（広島大）○谷口文太，吉田拓也，松村幸彦
	座長：古澤 毅（宇都宮大学）	
	P-145 酸触媒を用いた超臨界水ガス化における反応特性の検討	（広島大）○椎井貴之，Athika Chuntanapum，松村幸彦
	P-146 CaO触媒内包型マイクロカプセルを用いたバイオディーゼル燃料の合成	（宇都宮大）○古澤 毅，倉山文男，吉川朋美，半田浩亮，佐藤正秀 鈴木 昇
	P-147 脂質生産性微細藻類からの炭化水素抽出技術に関する研究	（東京大）○喜多桂子，岡田 茂，昔農英夫，芋生憲司，横山伸也 （東京ガス）天野寿二
	P-401 地域特性を考慮した微細藻類バイオマスエネルギーシステムの導入可能性評価	（東北大）○大下紘史，中田俊彦
座長：三木康臣（北見工業大学）		
P-301 短伐期ヤナギ林栽培における個体数の減少と現存率	（京都府立大）○佐藤 茂，湊 和也 （宮城教育大）三井 佑，石澤公明	
P-302 オホーツクの森におけるクマイザサの刈払い後の再生力に関する調査—4年目の再生状況—	（北見工大）○三木康臣	
P-303 林地残材の利活用を考慮した木材生産システムに関する研究	（宇都宮大）山口鈴子，○有賀一広，村上文美，齊藤仁志，伊藤 要	
座長：佐賀清崇（産総研）		
P-406 バイオエタノール生産における酵母培養・発酵工程のプロセスシミュレーションの検討	（産総研）○柳田高志，佐賀清崇，藤本真司，美濃輪智朗	
P-407 メカノケミカルパルピング前処理によるエタノール製造プロセスの経済的要因分析	（産総研）○佐賀清崇，柳田高志，藤本真司，美濃輪智朗 （王子製紙）古城 敦，趙 雅蘋，杉浦 純	
P-408 マルチエージェントモデルによる輸入地域の戦略を考慮したバイオ燃料価格の分析	（電中研）山本博巳 （エス・アール・シー）○宮近秀人，安岡理恵子	
P-409 木質系バイオマスを利活用した地域熱供給システムの設計	（東北大）○古林敬顕，中田俊彦	
14:30-14:40	休憩	
セッション3：資源 座長：山本博巳（電中研）		
14:40-16:15	O-301 都市域の未利用草木系バイオマスの性状	（土木研究所）○桜井健介，岡本誠一郎 （下水道新技術推進機構）落 修一
	O-302 輸送コストを考慮した木質バイオマス供給可能量の推定	（森林総研）○上村佳奈，久保山裕史，山本幸一
	O-303 森林資源の有効利用を目指した間伐材搬出作業システムの構築	（三重大）○石川知明，板谷明美
	O-304 寒地におけるバイオ燃料フィードストックとしての寒地型牧草4種とスキの可能性	（北海道大）○Kossonou Guillaume Anzoua，梶原靖久，当真 要 飯塚菜摘，山田敏彦
	O-305 資源作物サゴヤシのバイオマスとしての特徴	（三重大）○三島 隆，江原 宏
16:15-16:30	休憩	
16:30-17:30	特別講演 「持続的発展のための科学技術・イノベーション政策」 JST 社会技術研究開発センター（RISTEX）センター長 有本建男	司会 堀尾正毅（バイオマス部会長，早稲田大学）
17:30-18:00	休憩	
18:00-20:00	懇親会（大隈ガーデンハウス）	

〔1月21日(木)〕

セッション4：導入・システム 座長：美濃輪智朗（産総研）		
9：00-10：35	O-401 小型固定床反応器による木質バイオマスガス化発電	(新産業創造研究機構)○大隈 修, (関西大)林 順一 (宍粟市)世良 智
	O-402 食品廃棄物を対象としたバイオガス化実証事業	(前田建設工業)○遠藤正史, 赤松祐介, 林 まゆ, 斉藤芳人
	O-403 木質バイオマス技術の地域社会への導入に関する調査研究：高知県安芸郡芸西村における活動を事例として	(高知工科大)○永野正朗, 馬淵 泰, 植本琴美
	O-404 PEGASUS システムを利用した中山間地域木質バイオマス利用システムの検証。	(PEGASUS 研究会, 早稲田大)○岡田久典
	O-405 食糧林の形態の多様性：放牧林業の確立のために	(地球エネルギーシステム研究所)○佐野 寛, (阪南大)本庄孝子 (近畿大)井田民男
10：35-10：45	休憩	
ポスター2		
10：45-11：45	座長：本庄孝子（阪南大学）	
	P-101 木質ペレットと熱電変換素子による熱・電気複合システムの研究	(宮城大)○穂山香奈, 矢野歳和, 杉目 寛 (航空宇宙技術振興財団)新野正之, 鈴木一行 (宇宙航空研究開発機構)木皿且人, 石川東一郎
	P-102 ロール圧縮による高含水率木質チップの省エネルギー脱水法の開発	(森林総研)○吉田貴紘, 藤本清彦, 伊神裕司, 高野 勉 (岩手大)沢辺 攻
	P-103 廃食油粘度調整の設計指針	(阪南大)○本庄孝子, (近畿大)湖端 学, 井田民男 (地球エネルギーシステム研究所)佐野 寛
	P-104 環状モノテルペンのポリスチレン溶解性	(北見工大)○渡辺 翼, 青山政和
	座長：広田耕一（日本原子力研究開発機構）	
	P-108 日本杉を利用した高レベル放射性廃液からの有用金属分離回収に関する研究	(日本原子力研究開発機構)○Parajuli Durga, 広田耕一
	P-109 日本杉を利用した Au ナノ粒子生成に関する研究	(日本原子力研究開発機構)○広田耕一, Parajuli Durga
	P-110 酵素糖化残渣リグニンを原料とする PCB 吸着材の開発研究	(愛媛大)○川嶋文人, 森田英嵩, 福岡正義, 秀野晃大, 森田昌敏 本田克久
	座長：池田 努（森林総研）	
	P-115 バイオエタノール製造のためのコーンストーバの前処理の検討	(北海道立工業試験場)○北口敏弘, 上出光志, 山越幸康, 三津橋浩行
	P-116 アルカリ前処理および酸素漂白を用いた木質系バイオマスを原料としたバイオエタノール生産	(森林総研)○池田 努, 野尻昌信, 眞柄謙吾
	P-117 セルロース系バイオエタノール生産のためのアンモニア前処理	(新日本石油)○丹羽雅裕, 上村 毅, 磯村佳功, 井口靖敏, 両角周平 (東京大)鮫島正浩, 和田昌久, 五十嵐圭日子 (バイオエタノール革新技術研究組合)三橋秀一
	P-118 リグノセルロース糖化並行発酵細菌の代謝学的育種	(鳥取大)○小島 基, 岡本賢治, 築瀬英司
	P-119 Flocculation phenomenon of a mutant flocculent Saccharomyces cerevisiae strain : effects of metal ions, sugars, temperature, pH, protein-denaturants and enzyme treatments	(Kyushu Institute of Technology)○Kedong Ma, Minato Wakisaka Yoshihito Shirai (Kyushu University) Kenji Sakai
	座長：松永興哲（産総研）	
	P-124 活性汚泥から製造したバイオオイルの水素化脱窒素反応	(東京農工大)○Shamsul Izhar, 永井正敏, (和歌山大)吉田 登 (大阪大)山本祐吾, (関西大)盛岡 通
	P-125 急速熱分解による木クズからバイオオイルの製造	(柏中央高校)○中島哲人, 保坂大和
	P-126 木質系資源から活性炭製造における炭化炉雰囲気の影響	(産総研)○加藤 攻, 松永興哲, 伊佐亜希子, 中島良枝, 坂西欣也 (オーエイプロト)大坪榮次, 武田勝二
	P-127 廃棄物由来の炭化物の燃料評価とその基礎燃焼特性	(名古屋大)○山田恭裕, 植木保昭, 義家 亮, 成瀬一郎
P-128 鉄触媒炭化木炭からの高機能炭素材料の開発—電気二重層キャパシタ電極としての応用	(北見工大)○菊地貴志, 正木壮甫, 鈴木京子, 鈴木 勉 (広島大)玉井久司	
座長：柳田高志（産総研）		
P-133 ジャトロファ油中のリン成分除去に関する検討	(産総研)○Win Aung, 柳田高志, 佐賀清崇, Bespyatko Lyudmyla 藤本真司, 美濃輪智朗, (中国電力)清水嘉久	
P-134 ジャトロファの超臨界水ガス化における活性炭触媒効果	(広島大)○山崎慶彦, 松村幸彦 (チュラロンコン大)Thachanan Samanmulya, Tawatchai Charinpanitkul	
P-135 炭酸ジメチルを用いた無触媒超臨界法によるバイオディーゼル燃料の製造	(京都大)○Zul Ilham, 坂 志朗	
P-136 Reactive performance of bio-ethanol for biodiesel production by heterogeneously catalyzed ethanolysis of bio-Oils	(広島大)○Hendrex KAZEMBE-PHIRI, Yukihiro MATSUMURA (産総研)Tomoaki MINOWA	

10:45-11:45	座長：野口琢史（広島大学）	
	P-141 超臨界水ガス化反応における水密度の影響	（一関高専）○長田光正 （産総研）山口有朋，日吉範人，佐藤 修，白井誠之
	P-142 各種バイオマスの超臨界水ガス化	（広島大）○山下泰直，井上修平，松村幸彦 （中電プラント）川井良文，（中国電力）清水嘉久 （東洋高圧）野田洋二，（産総研）美濃輪智朗
	P-143 廃グリセリンを用いた食品廃棄物水素発酵残渣の超臨界水ガス化の反速度論的検討	（広島大）○上中康平，井上修平，松村幸彦 （広島県立総合技術研究所）宗網洋人，（東洋高圧）野田洋二
	P-144 高温高圧雰囲気下におけるバイオマススラリーの伝熱特性	（東洋高圧）○野口琢史，野田洋二 （広島大）山崎慶彦，井上修平，松村幸彦，（中電プラント）川井良文 （中国電力）清水嘉久，（産総研）美濃輪智朗
	座長：堂脇清志（東京理科大学）	
	P-402 インベントリ分析による下水汚泥エネルギー利用システムの性能評価と感度解析	（東北大）○木室洋介，中田俊彦
	P-403 バイオマス利用による独立分散型燃料電池コジェネシステムの園芸施設への導入可能性の検討	（東京理科大）○上平田潤，堂脇清志
	P-404 施設園芸におけるBTシステムの追加的CO ₂ 削減効果の検討	（東京理科大）○高田要一郎，堂脇清志
	P-405 DME合成実験を考慮した樹種別によるBio-DME製造システムのライフサイクル分析	（東京理科大）○比護正志，堂脇清志 （東京大）布浦鉄兵
座長：藤本真司（産総研）		
P-410 東京23区における剪定枝を活用した木質系バイオマスCGS導入に関する研究	（早稲田大）○高口洋人，小谷健司，川崎正博，小濱翔馬	
P-411 東南アジアおよび東アジア地域におけるバイオエタノールの国際貿易モデルの構築	（東北大）○高橋 溪，中田俊彦	
P-412 中国省レベルにおけるバイオマス需給バランスの推計手法の開発	（大阪大）○中久保豊彦，山本祐吾，東海明宏	
P-501 日本におけるバイオマスタウンに注目したバイオマス会計フォームについての提案	（産総研）○ベスピャトコ リュドミラ，佐賀清崇，柳田高志 藤本真司，ウィン アウン，美濃輪智朗	
11:45-12:45 昼 食		
セッション5：政策 座長：岡田久典（早稲田大学）		
12:45-14:20	O-501 日本の私有人工林政策に関する課題と改革案—地域生態系・林業事情に適した森林の実現に向けて—	（一橋大）○中村 南
	O-502 地球温暖化対策を念頭においた総合的な森林利用の方向性を探る研究	（バイオマス産業社会ネットワーク）○泊みゆき，岡田久典
	O-503 荒地地緑化によるCO ₂ 吸収とバイオ燃料生産の実証的研究	（早稲田大）○森川 靖
	O-504 「PEGASUS」を活用した教育プログラム開発と地域環境政策への展開	（龍谷大）○定松 功，白石克孝，土山希枝美
	O-505 米国のバイオエタノール政策の展開と課題～損益分岐点からの分析～	（早稲田大学日米研究機構／農林水産政策研究所）○小泉達治
14:20-14:30 休 憩		
14:30-16:30	パネル討論会「2050年に向けたバイオマス戦略」 [司会] 堀尾正靱（バイオマス部会長，早稲田大学） [パネラー]（案）各パネラーからレクチャー，その後，自由討議 崎田裕子（ジャーナリスト・環境カウンセラー） 鮫島正浩（東京大学） 山地憲治（東京大学）	
16:30-16:45	ポスター賞授与，閉会挨拶	